

平成 27 年 「論語」に学ぶ人間学セミナー
ービジネスリーダーとしての生き方を求めてー[第 2 回]

- ・日時 平成 27 年 3 月 11 日 (水) 18 時 30 分～20 時
- ・会場 龍野経済交流センター 2 階会議所ホール (たつの市龍野町富永 702-1)
- ・内容 ①仮名論語 「為政第二」
②楽しい論語塾 第 1 章「学者としての孔子(2)」
③講和 「明治日本が目指した国家像」(日清・日露戦争はなぜ)
- ・講師 英斎塾 (人間学探求) 塾長 三木英一氏
- ・受講料 無料 (教材費 1,300 円)
- ・参加者 66 名

○受講内容

まずは仮名論語「為政第二」の素読をおこないました。

皆さん背筋を伸ばし姿勢正しく素読をされていました。また三木先生より「声も出て、揃っていた」と褒めていただきました。

「為政第二」は論語の中でも特に大事なところだと教えて頂きました。「仁の心」この言葉が得に印象に残りました。

その後、楽しい論語塾 第 1 章「学者としての孔子」講義をしていただきました。

ここでは「学ぶ」ということについての講義でした。

「真に学ぶ」とは学問を通して徳や思いやりを身につけること。

また、「考える」「学ぶ」を繰り返しながら人間性を高める。

なんでもやってみることが大切ということをお教えていただきました。

「学びて厭わず、人を誨えて倦まず」三木先生のモットーだという言葉も出てきました。

また、力を根本に注げば道は(自分の人生)は自ずとひらけてゆく、主体的に歩むことの大切さや、「仁」＝「思いやり」ということなどお教えていただきました。

引き続き、日本の近代史に学ぶでは「明治日本が目指した国家像」の講話していただきました。富国強兵では当時のアジア地域の情勢や国軍の創設、国産兵器や大日本帝国憲法制定、学制の施行の講話。

また日清戦争や日露戦争の経緯や軍人の中からの偉人の紹介などもしていただき、もっと深く聞きたい内容の講話でした。

今回のセミナーも論語から日本の歴史と本当に興味深く、集中して学ぶことができました。次回、第 3 回目も受講される皆様により良いセミナーとなるようお手伝いさせていただきますながら、実のあるセミナーづくりを心がけたいと思います。